

学部通信第4号

文責：平山 正敏

2学期の学習が始まり、一週間が経過しました。

今年は、10月16日(木)、17日(金)に、全日本聾教育研究大会長崎大会がある関係で、8月25日(月)から2学期の学習が始まりました。

全日本聾教育研究大会長崎大会に向けては、約3年前から研究や当日の運営の準備を進めてきたところですが、昨年から、記念品の準備を高等部の専門学科を中心に行ってきました。総合デザイン科セラミックコースで磁器のスプーン、インテリアコースでスプーンレストの製作を行い、ライフデザインコースでラッピングの準備、理容科でラッピングの作業計画や実際の作業の指示など、専門学科・コースの生徒や教職員が力を合わせて行ってきました。

最後は、全児童生徒・教職員で記念品のラッピング作業を行いました。当日は、全日本聾教育研究大会長崎大会参加者へ、「お・も・て・な・し」の気持ちを込めてお渡ししたいと思います。

スプーン製作

- ①圧力成型機に石膏型をセットし、泥しようを流し込む→②型からはずす→③乾燥させ余分なところを削って仕上げる→④素焼き→⑤絵付け→⑥ゆう葉掛け(はがし)→⑦本焼きの工程で完成させました。



スプーンレスト製作

- ①板を切る→②板を削って、くぼみを作る→③焼き印を押す→④板の角を落とす→⑤表面を磨く→⑥塗装するの工程を経て完成させました。
- ※焼き印のデザインは、全部で10種類あります。



ラッピング作業

全児童生徒・教職員で、製作したスプーン、スプーンレスト、しおりを袋に入れ完成です。

